

Open Text ソーシャルメディア:社員の潜在能力を無駄にしない



スムーズに賢く協同作業あらゆる団体にとって、もっとも価値のある情報とは、往々にして、その情報を持つ人の頭の中に存在します。この強力な”知識財産”は、うまく利用されていません。知識財産を的確に把握し、団体全体で共有し拡張させる効果的な方法がないためです。しかし、それは過去の話です。

Open Textはこの知識を井戸端会議から、組織のセキュアなネットワークに移動させます。アイデア、意見、経験などの情報を蓄積し、権限のある人なら誰でもいつでも、この情報にアクセスできるようにするのです。今は、コラボレーションの新しい時代です。コミュニティに基づいた環境で、重要な知識が集まり、共有し、ネットワークを形成し、知識の集合体の力を経験するのです。

情報があふれる分散型企業の問題

拡大するモバイルユースと各方面の従業員によって大量のコンテンツが作られています。しかしそれは、的確に構成されていないため、重大なコミュニケーションとコラボレーションの問題を企業にもたらしています。

増えるEメールの重荷

Eメールの量が日々増え続けることにより、従業員は負担を感じています。これらのEメールの多くは、CCやBCCで送られたもので、その従業員が特にかかわっている内容ではありません。あるいは共通の知識ベースがないために、同じ内容の単純な質問と回答のやりとりが重複したものかもしれません。従業員は、メールの返信、転送、フォルダ整理、削除、検索などに、一日数時間を費やすこともあります。これは企業にとって、生産性の重大な損失になります。

内部の専門的知識を探す

Web2.0の技術の一般化により、検索や認証、同じ興味や目的を持った人とのネットワークの形成が容易になりました。「Linkedin」や「Facebook」のようなソーシャルネットワーキングサイトは、よくできた仕組みで、興味のあるトピックで単純に検索するだけで、グループや人を探し出すことができます。しかしワークスペースでは、同じような機能がないため、不満に思う人もいます。従来の企業のやり方で社内の図表で人を探すのは、しばしば時代遅れで、その人の詳細を知るにも限界があります。従業員は、その人が抱えている仕事に対して助言を与えてくれる適切な人を探すうえで、困難を感じています。よく「ABC社のアカウントを管理しているのは誰ですか?」、「レポートを書くのにヨーロッパのマーケットシェアの情報を得るには誰に聞けば良いですか?」などといった質問があるはずです。



企業の情報を効果的に伝える

社員の配置転換、組織再編、退職した従業員や産休などの影響で、組織は、しばしば新しいチームメンバーを教育して、すばやく彼らをプロジェクトの戦力にしなければいけないことがあります。通常、過去のメールをスレッドごとに読み返すなど、効率の悪い作業を行い、余計な情報まで読んでしまうなど、貴重な時間を浪費してしまいがちです。ディスカッション、ドキュメント、プロジェクトの変遷はOpen Text ソーシャルメディアで効果的に保持されます、新しいスタッフは容易にそれまでの経緯を把握することができ、頼れる即戦力になるでしょう。

透明性の欠乏

一般的に、経験、意見、アイデアなどはたくさんの人がアクセスできるような形で共有されてはいません。多くの従業員は、企業活動の流れに乗り遅れないようにするために、“井戸端会議”や休憩所での会話に頼らなければいけません。分散型企业でチームを組んで動く場合、顔を合わせたコミュニケーションはしばしば難しいことがあります、「調子はどう？」などと気軽に会話をすることは簡単ではないのです。

未承認のソーシャルネットワークを利用するリスク

個人のネットワークを管理するために、フリーで利用できるソーシャルネットワーキングツールを利用する人がいます。このようなツールを、ビジネスのネットワークの管理でも利用する人が増えています。つまりファイヤーウォールで守られていない環境で、専門家を探してビジネス上のプロジェクトを進めているのです。もし、ある従業員が勝手な発言をし、企業の評判を下げてしまったらどうなるでしょう？ もし従業員に悪気が無くても、重要な内部機密が不注意で、一般のサイトに漏れてしまったらどうなる

でしょう？ これらは企業が実際に直面する問題です。従業員が一般のサイトに投稿する内容を管理し、統制することができのでしょうか。

連携企業の力を十分に引き出す

従業員は、数百のメールを調べて何が重要かを見極めたり、情報を最新の状態に保つための終わりのない電話会議やミーティングのスケジュールを組んだりすることに、一日数時間を費やします。なので、簡単にコンテンツを共有でき、ドキュメント作成やプロジェクト進行でコラボレーションできる方法を求めています。これは、しばしば企業の麻痺につながります。情報を探したり、関係者と連携したり、決定事項を素早く連絡したりする有効な手段が無ければ、企業の生産性、成長、収益にまで被害を及ぼします。

今日のビジネスは、従業員の能力を存分に引き出す技術が必要とします。コミュニティに基づいた環境を提供し、専門家と容易に連絡が取れ、関係を良好にし、意見やアイデアが共有され、グループのコラボレーションが支援されることが必要なのです。

従業員が求める生産性を高めるツールを提供し、企業が必要とするコンプライアンスと安全性を確保する

Open Textのソーシャルメディアは、インターネットを意見交換の場、知識を拡張させる場、従業員の生産性を高める場として確立させるための、すべてのソーシャルツールを統合します。この強力なweb2.0スタイルのソリューションは、知識の共有を安全なコミュニケーション、コラボレーション環境で行うことにより、組織に作業の迅速化、効率化、より高い生産性の実現を可能にします。

従業員を大量のEメールから解放し、コミュニケーションの問題を解決する

Open Textのソーシャルメディアでは、コンテンツは、サブジェクトごとに作成されたコミュニティで構成されています。ユーザは素早く重要な情報にアクセスし、グループ内でEメールを送信したり転送したりする手間を省くことができます。ディスカッションの場、Q&Aの場、ドキュメント共有の場などを作成し、すぐに大きなネットワークに公開し、関係者とのネットワークを築くことができます。新しい従業員やチームのメンバーには、すぐにプロジェクトの進行具合や状況を把握してもらうことができます。

内部の人間と、外部の専門家のギャップを埋めるために、コミュニティを作成する

Open Textのソーシャルメディアの核となるのは、コミュニティです。コミュニティは容易に作成でき、プロジェクトグループは、いつでもどこでも関連のあるコンテンツにアクセスできるようになります。グループのメンバーは、ディスカッションの蓄積、ドキュメントやファイルの共有、wikiなどにより、考え、意見、情報を共有し、協力して作業ができます。コミュニティは内部の従業員だけに限られたものではありません。コミュニティのメンバーは、権限があれば、外部の関係者(契約者、サプライヤー、パートナー、顧客など)を特定のコミュニティに招待することもできます。グループでのプロジェクトは、外部の関係者による参加・投稿により促進されます。そして、すべてのディスカッションの内容は保存され、メンバーは容易に参照することができます。

素早く作業

- ・日々の大量のEメールの負担から解放する
- ・企業活動の麻痺を防ぐ
- ・適切な情報を素早くつかみ、決定し、実行する

賢く作業

- ・情報に精通する
- ・内部の専門家の知識を効率よく使う
- ・決定事項を伝達する
- ・ミスを減らす

共同で作業

- ・離れたチームをつなぐ
- ・いつでもどこでも、ドキュメント作成やプロジェクト進行でコラボレート
- ・同僚、顧客、パートナーとネットワーク関係を築く

ソーシャルサーチで、人、コンテンツ、コミュニティを探す

迅速なソーシャルサーチにより、一回の検索で適切なコンテンツ、人、コミュニティを表示できます。一致する項目のみ表示するのではなく、関連のある項目も表示し、関連性の高さも併せて表示します。Open Textのソーシャルメディアでは、ユーザに設定された権限に従い、そのユーザがアクセス権限を持つコミュニティの検索結果のみ表示されます。

コミュニティを作成し 同僚と繰り返し利用する

一つの組織には、たくさんの種類のコンテンツがあります。組織の情報(コンテンツ、状況、会議記録など)を守ること、継続したオペレーション、目標の統一、従業員の教育において非常に重要なものとなります。しかし、コンテンツを容易に把握できるだけでは、不十分です。Open Textのソーシャルメディアでは、明確に構成された情報も、そうでない情報も保存され、広範囲からアクセスできます。ユーザは新しいコンテンツを作成するだけでなく、自分のコンテンツ管理システム内から既存のドキュメントを、セキュアなソーシャルコミュニティに移動することもでき

ます。価値のある情報を保護するということは、単純にファイルにして保管することではありません。組織は、過去のコンテンツを見直し、再度利用することにより、既存ファイルや経営投資記録を最大限に利用できるのです。

広範囲の意見を取り入れ 重要事項の決定を支援する

戦略的失敗や間違った判断のため、大きなコストがかかることがあります。多くの失敗は、その決定をするうえで、必要な知識を得る手段や必要な人と連絡を取る手段を、単純に従業員が持っていなかったことが原因です。もしくは、時間的制約により、必要な情報や人を探し出すことができなかった場合もあるでしょう。Open Textソーシャルメディアは、広範囲の人々から専門的意見や経験などを集めて共有することで、戦略的な決定や、技術革新、今後の方向性を示す指導者の選択において、企業をガイドし、支援します。

iPhone、BlackBerryのサポートで、モバイルワークを支援する

今日のモバイルユースの増加に伴い、Open Textソーシャルメディアは、コンテンツやユーザにいつでもどこでもアクセスできる環境を提供いたします。アップルのiPhone、

RIMのBlackBerryのモバイルプラットフォームへの対応により、これら次世代のスマートモバイルデバイスでの、豊かなユーザー・エクスペリエンスを提供します。

次世代の従業員とのつながり

近年社会に出始めた若手社員世代は、コラボレーション、コミュニケーション、ネットワークのためのweb2.0の技術にただ単に慣れ親しんでいるわけではなく、彼らはそれと共に成長しました。

そのため彼ら若い世代は、生産性を高めるために同じようなネットワークツールを利用したいと考えています。情報にアクセスして人々と対話するために、自ら実行してアプローチできるようなツールを必要とし、組織にそれを求めているのです。

Open Text ソーシャルメディアは、この新しい世代の従業員の可能性を抑制しないように、彼らが使い慣れた、希望にかかったソーシャルネットワーキングと、コラボレーションツールを提供します。これによって、組織は再編成の手間を最小にすることができるのです。

www.opentext.com

翻訳:株式会社エフ・シー・マネジメント